

第20回機械式時計技術講習会

主催：一般社団法人日本時計輸入協会

実施：ヒコ・みづのジュエリーカレッジ ウォッチメーカーコース

期間：2018年 5月10日(木)～7月12日(木)

毎週 木曜日 18:30～21:00 全10回

日付	内容
第1回 5/10(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・時計工具の使い方、手入れの仕方 ・ETA6497、ファンクションチェック ・ウィッチ・エキスパートの使い方説明 ・歩度測定 ・緩急針の説明 ・時計の精度について ・精度調整の実習 ・磁気の影響、新素材について
第2回 5/17(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ETA6497を分解しながら時計の構造、仕組みについて(表) ・時計の部品名 ・分解しながら輪列のアガキ確認 ・脱進機、调速機について ・等時性について ・組立て(表)
第3回 5/24(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ETA6497を分解しながら時計の構造、仕組みについて(表裏) ・ゼンマイについて、及び扱い方(香箱は開けない) ・ETA6497、手洗い洗浄の方法、及び実習 ・機械洗浄の説明
第4回 5/31(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・組立て(表裏) ・注油について ・油の種類、及び油に求められる条件について ・オイルの説明、及び使い方 ・組立てながら時計への注油練習(輪列、裏回り)
第5回 6/7(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・組立てながら時計への注油練習(脱進機、耐震装置) ・耐震装置について ・歩度調整
第6回 6/14(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・ETA6497の文字盤、針取り付け方法、及び実習 ・外装の説明、ケースの構造、種類、及び扱い方 ・ETA6497ケーシング
第7回 6/21(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・こじ開け、ケースオープナーの使い方 ・時計の防水について ・防水試験機の種類と機能説明、及び扱い方 ・バンド、プレスの種類、扱い方、調整方法 ・プレスの駒詰め練習
第8回 6/28(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・カレンダー機構の説明(ETA955-412使用) ・クォーツ時計の構造、仕組みについて ・ウィッチ・ニューテックハンディーの使い方 ・クォーツ時計の測定
第9回 7/5(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・電池についての説明 ・クォーツ時計の分解、組み立て、注油実習(表のみ) ・クォーツ時計の測定
第10回 7/12(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・自動巻き機構の説明 ・クロノグラフ機構について ・いろいろなクロノグラフを紹介、及び実演

(一社)日本時計輸入協会主催
第20回 機械式時計技術講習会について

機械式時計技術講習会(基礎知識からオーバーホールまで) Q&A

- ① Q : 日本時計輸入協会の技術講習会とは、どのような講習会ですか？
A : 機械式時計の基礎的な理論や構造を勉強出来る入門編の技術講習会です。
- ② Q : 講習会は何処でどのような形でおこなわれるのですか？
A : 渋谷区神南のヒコ・みづのジュエリーカレッジで、優秀な技術講師の指導のもと、少人数で行われ、講習会修了者には修了証書が渡されます。
- ③ Q : どのような人を対象とした講習会ですか？
A : 時計業界で仕事をしており、機械式時計の知識を深めたい方に適した講習会です。
- ④ Q : 具体的にどのような内容の講習会ですか？
A : 比較的大型で入門編レベルの受講者でも扱い易い、ETA Cal.6497 を用いて、機械式時計の機構・しくみを、実際に分解組立てを行ないながら学べるカリキュラムが中心で、その他にも様々な構造や理論の基礎、防水や精度測定機の使用法、また、クォーツ時計の概要についての講義・実習もあり、実用的な内容です。
- ⑤ Q : この講習会を受けると、どのようなメリットが有りますか？
A : 機械式時計の基礎を理解する事により、ユーザー、店頭、営業、技術者とのコミュニケーションの円滑化が期待され、過去の受講者や受講者派遣企業からも、分かり易く実際の業務に大変役に立つとの評価を得ております。また、受講修了者はウオッチコーディネーター資格検定筆記試験合格後の実技実習免除対象者となります。
- ⑥ Q : 受講料の他に何か必要なものが有りますか？
A : 使用する工具等は、全て貸し出しを致しますので、筆記用具のみご持参下さい。
- ⑦ Q : 講習会の受講を終了すると時計の修理が出来るように成りますか？
A : この講習会は入門編ですので、機械式時計の基礎を知る事は出来ませんが、お客様の時計を修理するレベルに達することは想定しておりません。
- ⑧ Q : 講習会はいつ行われるのですか？
A : 2018年(第20回)は5月10日から7月12日までの毎週1回(木曜)午後6時30分～9時00分までの全10回を予定しています。